波動スピーカーを製作しました。名付けて、「**波動 Ba2 300SP Ver1.1**」

**馬場 隆之**

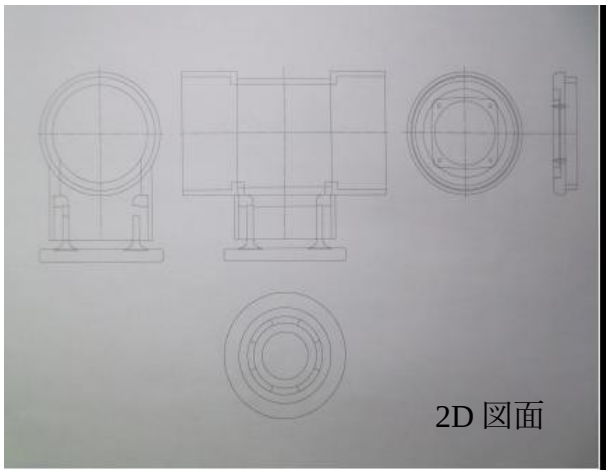
波動スピーカーと言えばエムズシステムの商品が有名です。正直波動スピーカーには賛否両論があります。悪口を言うわけではありませんが、音像定位が無いとか期待した音では無かったという意見がネットで見かけたことがあります。もちろん素晴しいと言う意見も数多くあります。実物はものすごい価格ですので頂けません。

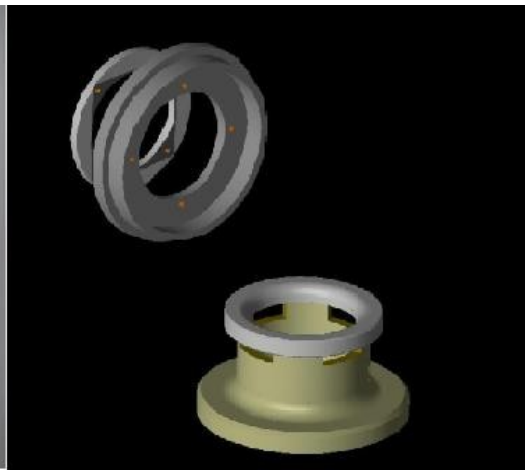
今回製作にあたったきっかけですが、日曜大工店で見かけた塩ビ配管のチーズでひらめき、エムズシステムの商品の形状をマネし、理論や原理はもちろん無視し、塩ビ配管のチーズの底にあたる穴からバスレフ方式の様に低音が出て素晴しいものが出来ると考え製作を実行しました。

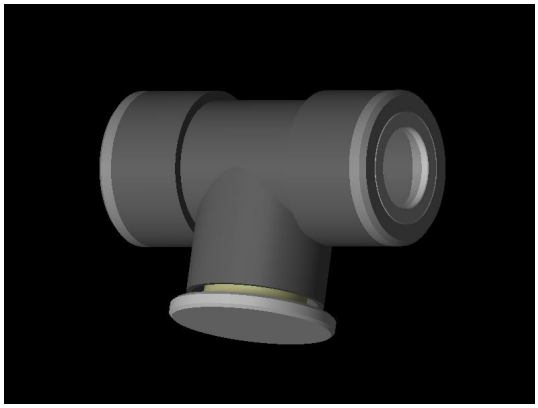
結果は、予想以上に納得のいくスピーカーになりました。私の狭い部屋で聴くと音像定位は無視しながら低音がブンブン鳴り、特にボーカルには艶がある響きです。何かの作業をしながら聴くには非常に良いと思います。アンプはダイソー 300 円スピーカーの純正です。ケースも自作して使用しています。当然アンプを変えると感動が増すはずです。

製作課程として、私の仕事は町の試作屋さんをしております。したがってこのような部品を制作することにはこなれておりますが、底の足の部品のバスレフには色々な思案をしました。当然容量計算等無しでいかに良い物を造るか、ここがこのスピーカーの胆です。まず配管のチーズとダイソー 300 円スピーカーの採寸をして 3 次元 CAD で図面を書き NC データーを製作してマシニングセンターという工作機械で加工します。加工に使った材料は ABS 樹脂です。アンプケースはアクリル透明と ABS 白を使いました。

そして、出来上がった部品に塗装します。今回の塗装はダイソーで買ったアクリルスプレーのシルバーを使います。その部品にスピーカーをＭ３ビス左右８箇所取り付け、同時に配線もしておきます。スピーカーのケーブルは底の足の部品のバスレフの穴から無造作にだしております。吸音材としてこれまたダイソー製品のフエルトを適量入れました。出てきたケーブルを自作ケースアンプに配線して作業終了です。





波動 Ba2 300SP Ver1.1 の仕様

3W x 2 USB バスレフ型スピーカー

W190mm H150mm 径 Φ100mm

インピーダンス 6Ω

この波動 Ba2 300SP Ver1.1 は 2018 年に製作完成に至っており正式な発表はしておりません。ただ近所の散髪屋さんに Ver2.0 をいつでも音楽が聴ける状態で置いて頂いております。良ければ散髪がてらに聴いてもらえればうれしいばかりです。

製作者　馬場 隆之　〒571-0068 大阪府門真市大倉町 8-24-2　TEL070-5656-5855